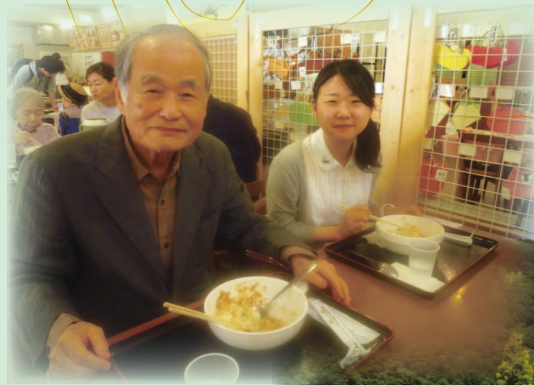


ささゆり

平成28年8月
第94号
年4回発行

With all our hearts

新緑かがやくヨーデルの森へ
動物たちとのふれあいに 笑顔こぼれたバスハイク



サンライフの思い

—おひさまのようにをモットーに—

特別養護老人ホーム サンライフ魚崎

医療主任

上垣 小百合



「素敵な施設ができたな」

もう今は大学生になる息子たちの幼稚園の送り迎えをしながらいつかここで仕事ができればいいなど何となく思いつつ、当時はまだ病院看護師をしていました。

子育てが一段落して本格的に療養型の病棟に復職し、ケアマネージャーをかり、訪問看護を経て、一年お休みを頂き再就職を考えた時にご縁があつて、始めは非常勤で、昨年五月から看護主任として勤めさせて頂いています。

訪問看護に携わるようになった頃から、お日様のようなナースになる事をモットーに仕事をするようにになりました。お日様のよう太陽のように。

近づきすぎると暑すぎる、離れすぎると寒すぎる。雨の日もある、夜は姿は見えなくても月を照らしてくれるような程よく心地よい、時には厳しくもあるけれど必ず必要とされる、そんな看護を目指し心掛けてきました。

以前の病院での部署異動や看護師以外の仕事をした事が、当時は本当にしんどくてつらいと思う時が多々ありました。

しかし、今このサンライフで、日々さまざまなか場面でその時の経験や知識が活かされており、

御立トピックス

★20周年行事★

社会福祉法人ささゆり会設立より20周年を迎え、平成28年4月24日(日)に20周年行事を開催することが出来ました。石見利勝姫路市長による挨拶で始まり、地域からも82名という多くの方に参加を頂き大成功をおさめることができました。

また、私も参加させて頂いたパネルディスカッションでは、地域貢献事業についてお話をさせて頂きました。現在サンライフ御立でも認知症教室や介護予防教室の開催や昨年度からはHCC播磨介護技術競技大会を実施しています。今後も引き続き地域と共に支え合い地域の福祉向上に努めて行きたいと考えています。



ささゆり会事業報告

◆ 法人本部

- 四月 第一回理事会
- 五月 監事会
- 五月 第三回理事会
- 第一回評議員会

◆ サンライフ魚崎

- 四月 入社式
- 消防設備点検
- 兵庫県自治研修所実習受入
- 五月 だんじり見物
- グループホーム運営推進会議
- 全体会議
- 六月 E.P.A開講式
- トライやるウィーク受入
- 魚崎幼稚園避難訓練
- 兵庫県総合衛生学院実習受入
- サンライフ祭り

サンライフ魚崎の寄付ボランティア

- 小宮啓一 矢野日出子 西山卓甫 村津恵子
- 丸川清一 伴 淑子 西村笑子 浜上鶴子
- 増井弥生 九ノ里治郎 遠藤眞理子 永島良子
- 池上千代子 内藤澄子 松原珠江 福井マリ子
- 田中良子 山下春子 竹内耐子 高島辰代子
- 西園節代 森イツ子 若原道子 桐生孝子
- ナルク東神戸 グループ「わ」衆縁会
- オカリナ・アマカ ワーキングキャッツ
- えほんのたね

平成二十八年四月～六月(順不同・敬称略)

総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

サンライフ御立
〒670-0072
姫路市御立東5丁目1番1号
TEL.079-291-6666 FAX.079-291-6667
施設長 笹山 周作


サンライフ魚崎
〒658-0083
神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号
TEL.078-435-6688 FAX.078-435-6689
施設長 佐藤 光子

| 目次 | 頁 |
|------------------------|---|
| バスハイク | ① |
| 利用者様の生命を守って下さるドクター等の方々 | ② |
| 行事等 | ③ |
| サンライフの思い・御立トピックス | ④ |

利用者様の生命を守って下さるドクター等の方々


高齢になると、様々な疾患を持っておられたり、嚥下反射の低下により誤嚥しやすくなったり、感染症に罹患しやすくなります。現場ではカバーできない医療面でのサポートを、様々な分野の先生にサポートしていただいています。今回はいつもお世話になっている先生方をご紹介します。

〈特養 内科主治医〉
長坂医院 長坂 肇 先生




平成24年4月から、東灘区医師会の会長としてもご活躍され、診療所は「地域に根差した家庭医」として対話を重視した診察をされています。昨年から特養の担当医として週1回、往診に来て頂いています。時間外のFAXや電話も快く対応して下さり、心強い限りです。

〈特養 精神科〉
山本 泰司 先生



神戸大学附属病院認知症専門外来「メモリークリニック」において認知症診療の中心的役割を担われ、神戸市指定の認知症疾患医療センターの担当医としてご活躍されています。往診日には、細やかな心遣いで話を聞いて下さって、的確な処方をして頂いています。

〈グループホーム 内科主治医〉
神本内科 神本 博勝 先生




「グループホームに根差した大きな樹」のような存在のドクターです。毎週往診に来て頂き、入居者様も先生のお顔を見ることを楽しみにされています。電話での問い合わせにも丁寧な対応で、必要な時はフットワークよく往診に来て下さり、入居者様の健康と安心を日々提供して下さっています。

〈ケアハウス 内科主治医〉
開田醫院
開田 宏一 先生
開田 大 先生




先々代が神戸の母方の病院を継承されるまでは滋賀県(甲賀忍野の里)で代々お医者様をされていました。お父様の宏一先生、息子様の大先生お2人で入居者様の健康管理を担って頂いています。24時間いつでもすぐに駆けつけて下さる主治医として絶大な信頼感を寄せております。

藤本歯科医院
藤本 直樹 先生



ケアハウスの歯医者さんといえば藤本先生です。こまめに往診して下さり義歯の不具合なども「ここやね。この辺かな?」ときめ細やかに微調整して下さいます。歯の健康は長寿の素!「口から食べる幸せ」を支えて下さる先生です。

たかぎ歯科医院
高木 景子 先生

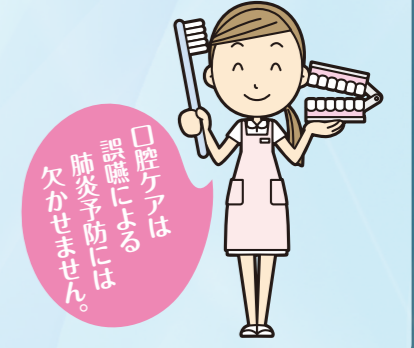


「できるだけ削らない、できるだけ抜かない」ことを心がけておられ、口腔内の健康を守るお手伝いができることを一番の喜びと感じておられます。臨機応変な対応で、利用者様に何が大切か確に判断して下さいます。

口腔ケア 衛生士の皆様



吉岡衛生士 行町衛生士 吉川衛生士 栗原衛生士



往診して下さる先生方

- 東眼科 東 章悟 先生
- 石川クリニック 石川 英二 先生
- 清原整形外科医院 清原 稔之 先生
- 西川クリニック 西川 淳介 先生
- やなぎ整形外科クリニック 野柳 俊英 先生

いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

サンライフ祭り

平成二十八年六月二十九日に、サンライフ祭りを開催しました。今年は『笑顔満載』かがやけみんなの笑顔』をテーマに、のど自慢大会・盆踊り・屋台など利用者様が積極的に参加して楽しんで頂けるような企画を考えました。

午前は、のど自慢大会が開催され、皆さん生き生きと歌われていました。お昼は、屋台にてたこ焼き、焼きそば・そうめんなど、皆様お好みのメニューを楽しまれました。

午後から行ったステージでは、まず新人職員がソーラン節を披露しました。今年は9人と多く見ごたえがありました。利用者様も笑顔で手拍子をされながら見て下さり楽しく踊ることができました。次に和太鼓独楽(こま)さんによる和太鼓・琴・三味線などの演奏を披露して頂きました。迫力のある演奏に会場が盛り上がり笑顔が溢れました。最後に、やぐらを囲み炭坑節と神戸港音頭を踊り、大いに夏を感じながら楽しい時間を過ごしていただけたのではないのでしょうか。

今後も皆様のたくさん笑顔が見られるような企画を考えていきたいと思ひます。



バスハイク



到着しバスを降りると、森の新緑の美しさと青空との美しい色のコントラストに、入居者様が一斉に「なんて気持ちいいのかしら。参加してよかった」と声を上げて下さいました。

レストランにて「野菜バグランチ」でお腹を満たしたら、皆様足早に園内を散策へ。園内には、綺麗な小川が流れ、心地いい水音を聞きながらゆっくり散歩しました。お昼からは「わんわんふれあい広場」へ行きました。最初は撫でることを怖がっておられた入居者様もワンちゃんを抱っこした途端に「なんてかわいい。この子連れて帰ろうかな?」とニコニコでした。「動物ふれあい広場」では可愛いウサギやモルモットに野菜をあげてご満悦の様子でした。自然いっぱいの中でゆつくり一日過ごしたバスハイク。また来年も入居者様に喜んで頂ける企画を考えてまいります。



海外研修団 施設見学

六月二十三日に中国の幼稚園の園長や教育関係の大学の先生から成る、「中国東北師範大学中国教育部幼稚園園長養成センター海外研修団」二十八名の方々と神戸親和女子大学の発達教育学部の矢野日出子教授、国際交流担当の崔玉蘭様のご訪問下さいました。まず、日本の介護保険の成り立ちや老人福祉のお話しをさせて頂いた後、特養・ショート・グループホーム・デイ・ケアハウスの五施設を順番に見学して頂きました。約二時間という短い時間でしたが、施設ごとに異なる介護サービス内容や特徴、今の日本の介護の現状を、国を超えて知って頂くよい機会となりました。また、自国での今後の老人介護を予測した活発な質問もあり、老人福祉への関心が高いことが見受けられました。

ベトナム介護福祉士候補生の紹介

8月2日より、EPA(経済連携協定)でベトナムから来日した介護福祉士候補生マイティキムラインさんが、特別養護老人ホーム サンライフ魚崎に、チーさんがサンライフ御立で勤務することになりました。母国で看護の勉強をされ、日本語研修を1年2ヶ月行い、日本で介護福祉士の国家資格取得を目指します。



ラインさんから一言

介護職員は人と関わる職業であることから、知識・技術だけでなく温かい心を持って、心身の状況に伴うさまざまな生活ニーズへ対応が求められます。大勢がこの仕事は大変だと言われていますが、私にとって楽しい気持ちで働けば、仕事はつまづかないと思ひます。